

名証二部、東証JASDAQ

証券コード：2185

# CMC GROUP

株式会社シイエム・シイ

2021年9月期 第2四半期連結決算説明

# 業績報告

## 業績分析

- ・技術マニュアル制作は計画通り受注、一方、各種教育イベントのオンライン化により受注金額が減少。
- ・営業利益は、以下の要因により、2020年11月11日公表の業績予想比で増加。
  - ① ICT活用による原価低減効果の継続
  - ② 取扱説明書など、印刷案件の需要増加。
- ・為替差益および補助金収入など営業外利益が増加。

単位:百万円

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	前年同期比	業績予想(※)比
売上高	8,868	<b>7,670</b>	<b>▲13.5%</b>	<b>▲10.0%</b>
売上総利益	2,902	<b>2,789</b>	<b>▲3.9%</b>	
販売管理費	2,107	<b>2,066</b>	<b>▲1.9%</b>	
営業利益	795	<b>723</b>	<b>▲9.1%</b>	<b>+26.4%</b>
(営業利益率)	(9.0%)	<b>(9.4%)</b>	<b>(+0.4<sub>点</sub>)</b>	
経常利益	817	<b>825</b>	<b>+1.0%</b>	<b>+28.9%</b>
親会社株主に帰属する 四半期純利益	537	<b>546</b>	<b>+1.7%</b>	<b>+25.1%</b>
EPS	76.38円	<b>79.21円</b>	<b>+2.83円</b>	

※2020年11月11日の決算短信で公表

## 貸借対照表

単位:百万円

資産の部	2020年9月末	2021年3月末	差額
流動資産	13,696	<b>13,414</b>	<b>▲282</b>
（内、現金及び預金）	9,386	<b>9,333</b>	<b>▲52</b>
固定資産	5,991	<b>5,862</b>	<b>▲128</b>
<b>資産合計</b>	19,687	<b>19,277</b>	<b>▲410</b>
<b>負債及び純資産の部</b>			
流動負債	2,618	<b>2,478</b>	<b>▲140</b>
固定負債	1,650	<b>1,590</b>	<b>▲59</b>
負債合計	4,268	<b>4,069</b>	<b>▲199</b>
株主資本	14,920	<b>14,669</b>	<b>▲251</b>
その他	498	<b>538</b>	<b>+40</b>
純資産合計	15,419	<b>15,208</b>	<b>▲211</b>
<b>負債純資産合計</b>	19,687	<b>19,277</b>	<b>▲410</b>

## 業績見通し

2021年9月期 通期業績は前期比で **増収、増益** を予想しております。

なお、2020年11月11日に公表した予想からの変更はございません。

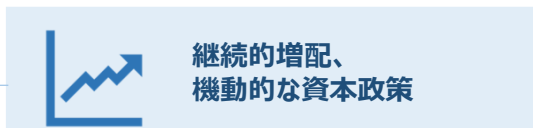
単位:百万円

	2020年9月期 (実績)	2021年9月期(予想)	前期比
売上高	17,071	<b>20,189</b>	<b>+18.3%</b>
営業利益	1,818	<b>2,276</b>	<b>+25.2%</b>
経常利益	1,827	<b>2,320</b>	<b>+27.0%</b>
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,354	<b>1,590</b>	<b>+17.4%</b>
1株当たり当期純利益	193.27円	<b>228.88円</b>	

# 成長戦略に向けた取り組み -資本政策-



## 成長戦略に向けた取り組み -資本政策-



株主還元の充実と資本効率の向上を図るとともに、  
経営環境の変化に対応した機動的な資本政策を遂行するため



## 自己株式の取得

### ①2021年2月16日実施済み

取得株式数 200,000株 取得価額の総額 480,000,000円

### ②2021年5月17日～7月30日で取得予定

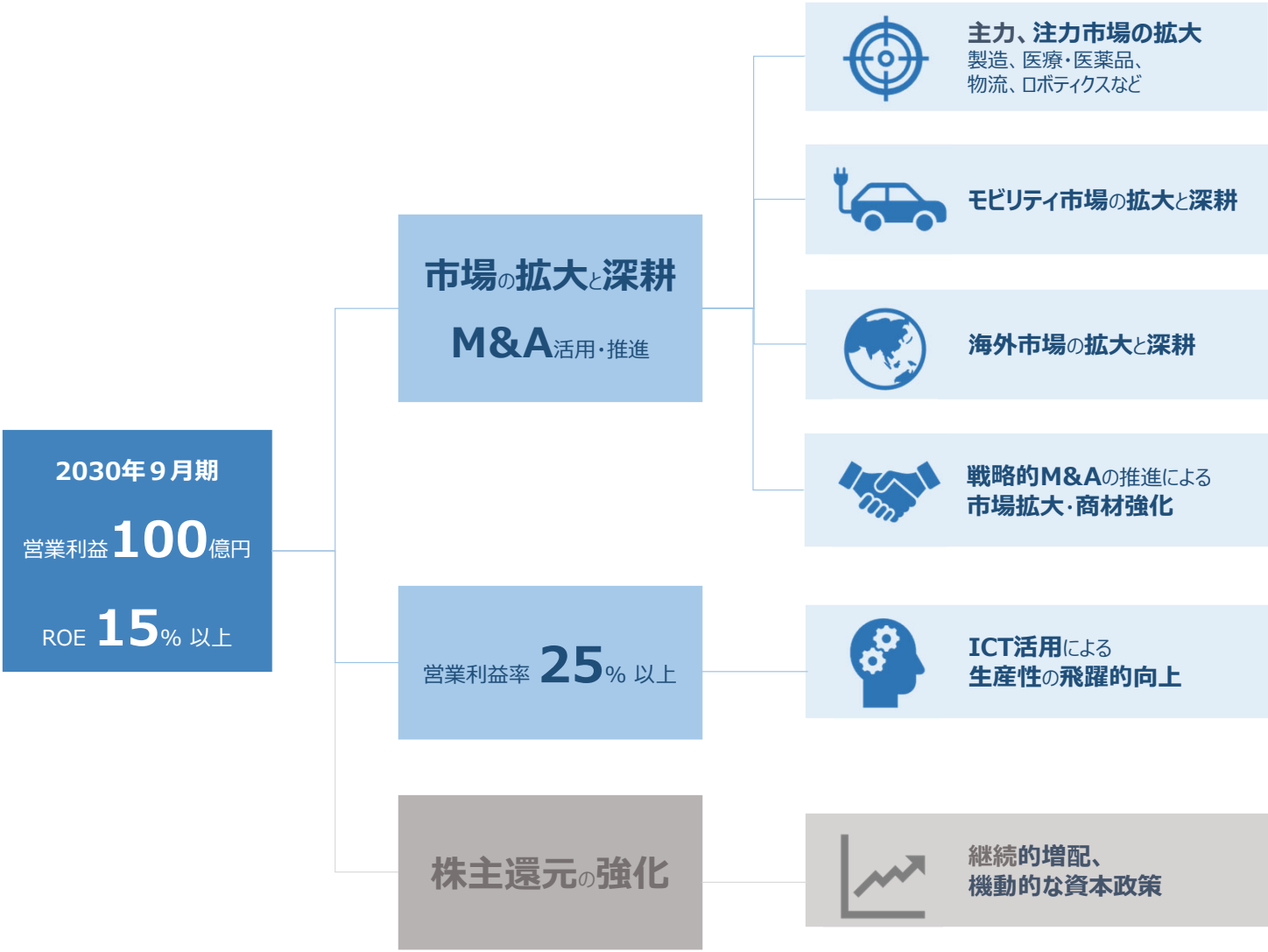
取得し得る株式の総数 120,000 株 (上限)

株式の取得価額の総額 300,000,000 円 (上限)

取得期間 2021年5月17日～2021年7月30日

取得方法 信託方式による市場買付

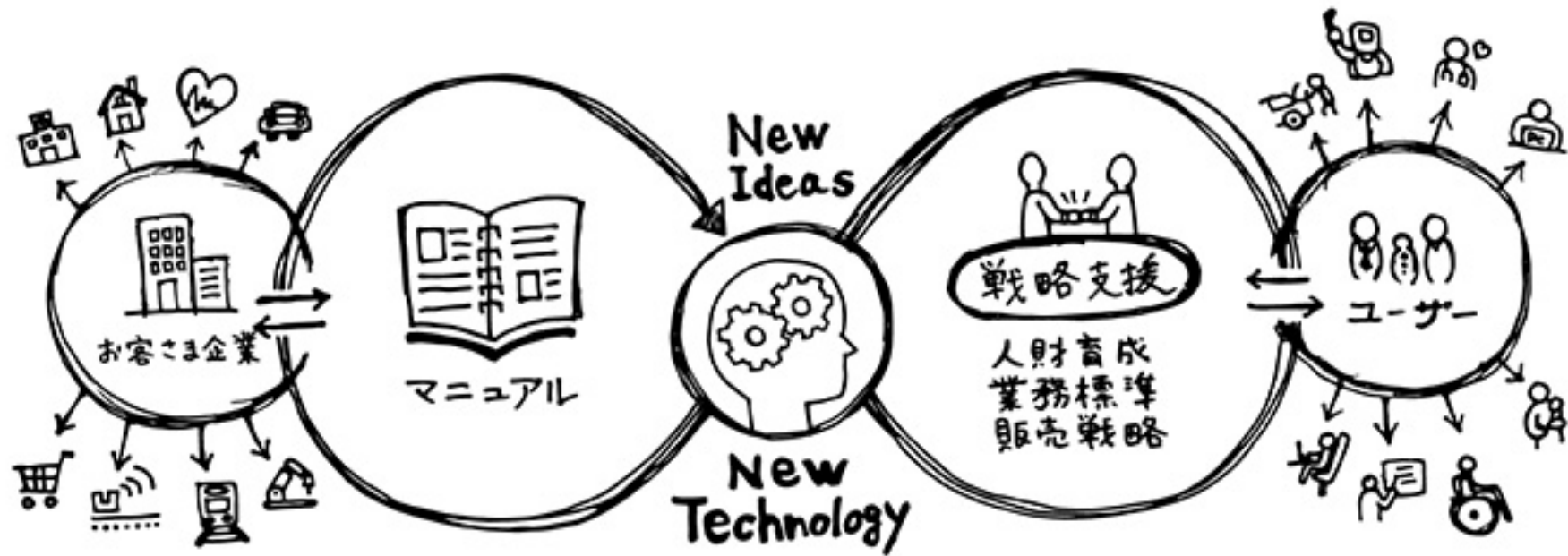
# 成長戦略に向けた取り組み -事業戦略-



# ビジネスモデル戦略

「マニュアル制作」で  
お客さま企業を深く理解し、

「戦略支援」を通じて  
ユーザーを深く理解する。



このサイクルを回し続けることで  
お客さま企業を全面的にサポートし、行動変容を導く



# 成長戦略に向けた取り組み -事業戦略-

主力、注力  
市場の拡大  
医療・医薬品、  
物流、ロボティクスなど

モビリティ市場の拡大と深耕

海外市場の  
拡大と深耕

戦略的M&Aの  
推進による  
市場拡大、  
商材強化

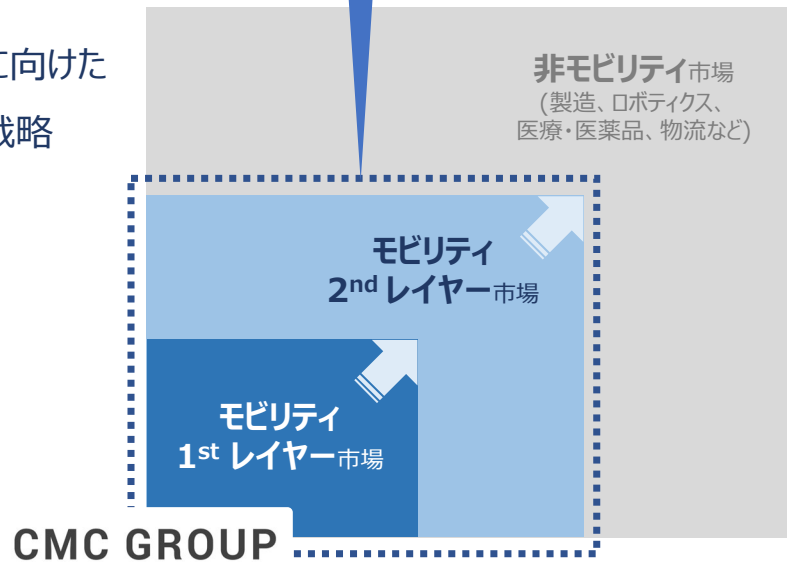
ICT活用による  
生産性の飛躍的向上

継続的増配、  
機動的な資本政策

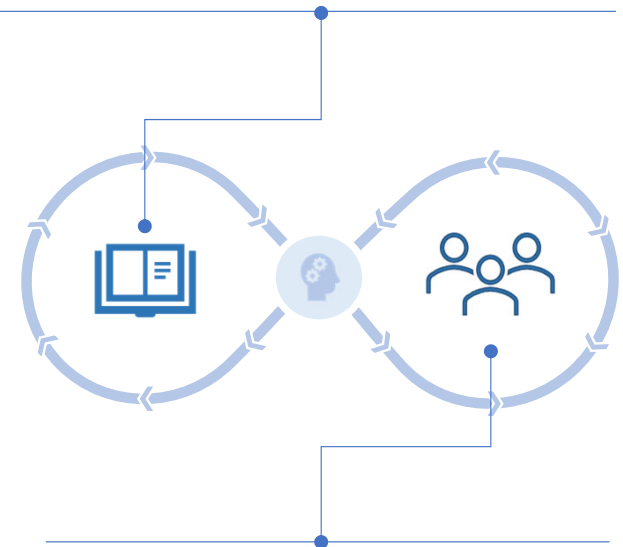


CASEなど技術革新の発展にともない、  
商品ラインナップの拡充や  
機能の高度化が加速

2030年に向けた  
市場戦略




技術マニュアルの効率的な  
編集・管理システムの提供と、  
専門人材の育成



取扱方法や故障対応など  
技術情報を通じた  
ユーザーの理解促進、行動変容

# 成長戦略に向けた取り組み -事業戦略-

 **主力、注力市場の拡大**  
製造、医療・医薬品、  
物流、ロボティクスなど

 モビリティ市場の  
拡大と深耕

 海外市場の  
拡大と深耕

 戦略的M&Aの  
推進による  
市場拡大・  
商材強化

 **ICT活用による  
生産性の飛躍的向上**

 継続的増配、  
機動的な資本政策

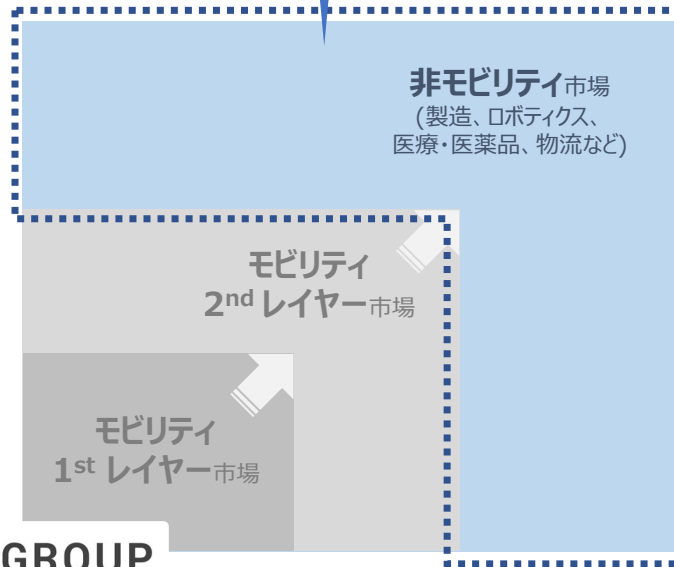
製造業



モノづくりにおける

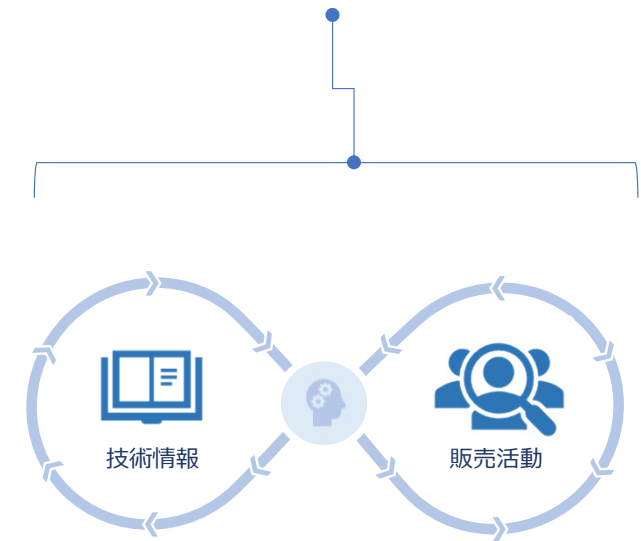
設計・製造・販売のDX化の取り組みが加速

2030年に向けた  
市場戦略




CMC GROUP

技術マニュアル制作に加え、  
オンライン展示・商談など、  
技術情報と販売活動の連携をめざす




# 成長戦略に向けた取り組み -事業戦略-

 **主力、注力市場の拡大**  
製造、医療・医薬品、  
物流、ロボティクスなど

 モビリティ市場の  
拡大と深耕

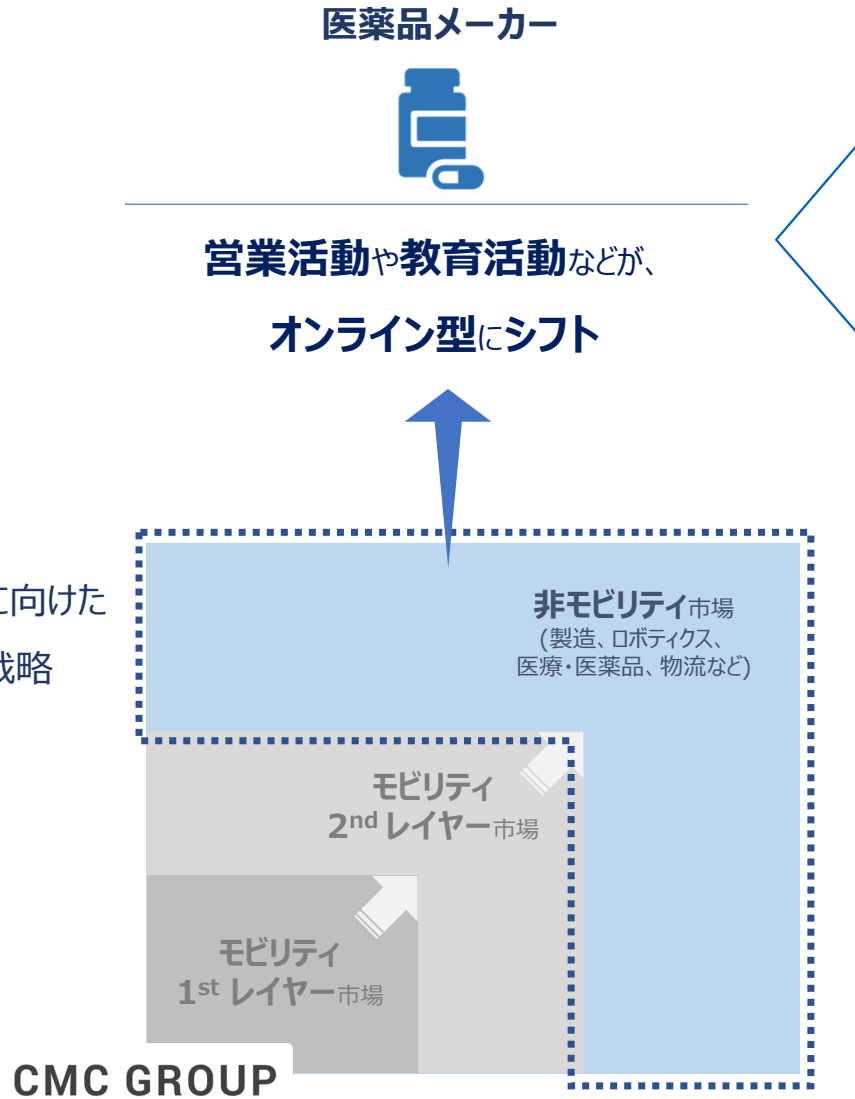
 海外市場の  
拡大と深耕

 戦略的M&Aの  
推進による  
市場拡大・  
商材強化

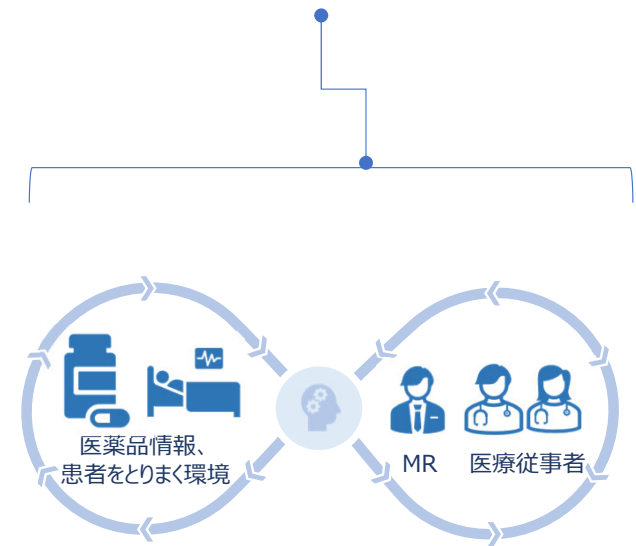
 **ICT活用による  
生産性の飛躍的向上**

 継続的増配、  
機動的な資本政策

2030年に向けた  
市場戦略



**主力市場**で培った**ノウハウ**  
と**先端技術**を活用し、  
**患者の行動**や**意識**、**心理状況のプロセス**を  
**模擬体験**できる**VR**を提供



## 成長戦略に向けた取り組み -自治体との共同研究-



地方自治体行政における  
事務業務の効率化・高度化の推進を目的に、  
共同研究を継続。


### 岐阜市役所

共同研究の結果、  
事務の効率化、業務ミスの減少、  
ヒューマンエラーの抑制、ペーパーレス化で、  
一定の成果を確認。  
研究を継続し、実務面でのさらなる活用をめざす。

### 岡崎市役所

行政事務の効率化・高度化を推進することを  
目的とした包括連携協定を締結。  
業務棚卸支援システム、  
電子マニュアルなどのICT商材による  
行政事務業務の効率化をめざす。


# 成長戦略に向けた取り組み -組織戦略-

 **主力、注力市場の拡大**  
製造、医療・医薬品、  
物流、ロボティクスなど

 **モビリティ市場の拡大と深耕**

 **海外市場の拡大と深耕**

 戦略的M&Aの  
推進による  
市場拡大・  
商材強化

 **ICT活用による  
生産性の飛躍的向上**

 継続的増配、  
機動的な資本政策

社会環境の変化に対応し、新しい働き方を推進。

従業員の心と体の健康管理に取り組み、



健康経営優良法人2021に新たに認定。

# ビジネスモデル

# Who we are



時代の変化に対応し、  
変わり続ける

約 **0** 個 創業時から続く  
商材の数



一流企業に鍛え上げられた  
品質と信頼性

約 **60** 年 大手自動車会社との  
取引年数



仲間づくりと  
グループ総力の結集

約 **5** 倍 グループ3社  
M&A前後の  
営業利益増加



圧倒的なナレッジと経験を持つ  
マニュアル業界最大手

約 **50** % 大手自動車会社における  
技術マニュアルの  
当社シェア



最先端ICT技術の  
開発・活用

約 **25** % グループ全従業員  
ICT人財比率

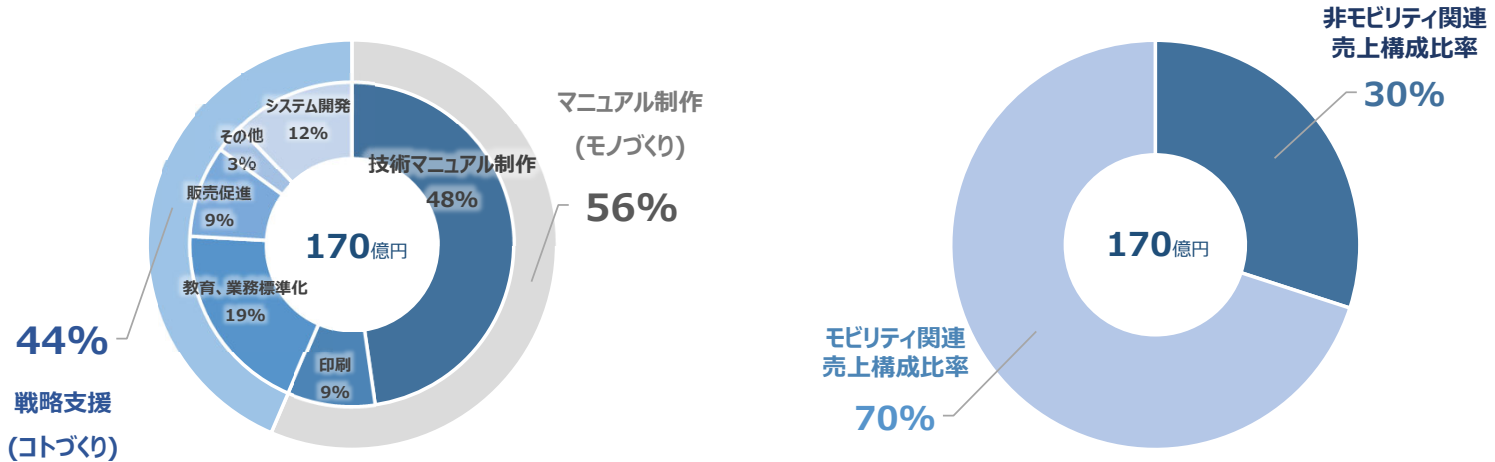


利益・配当の  
継続成長

**4** 期連続 直近期の  
増配継続

経営概況 (2020年9月期末時点)

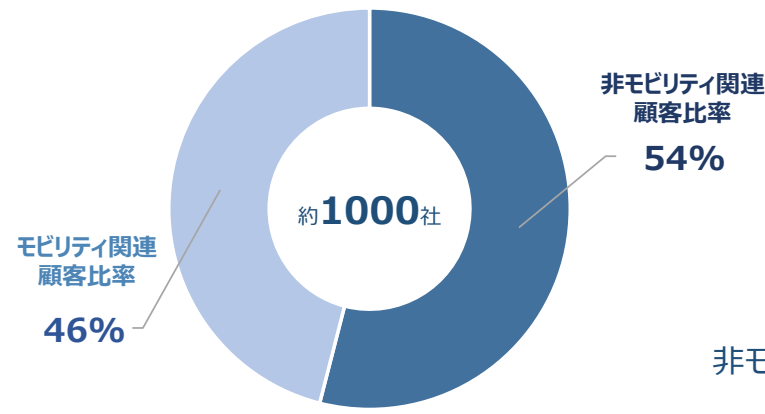
売上構成 |



マニュアル制作 (モノづくり) を基盤としつつ、  
戦略支援 (コトづくり) が全体の **44%**まで成長

モビリティ関連を深耕しつつ、  
非モビリティ関連が**30%**まで拡大

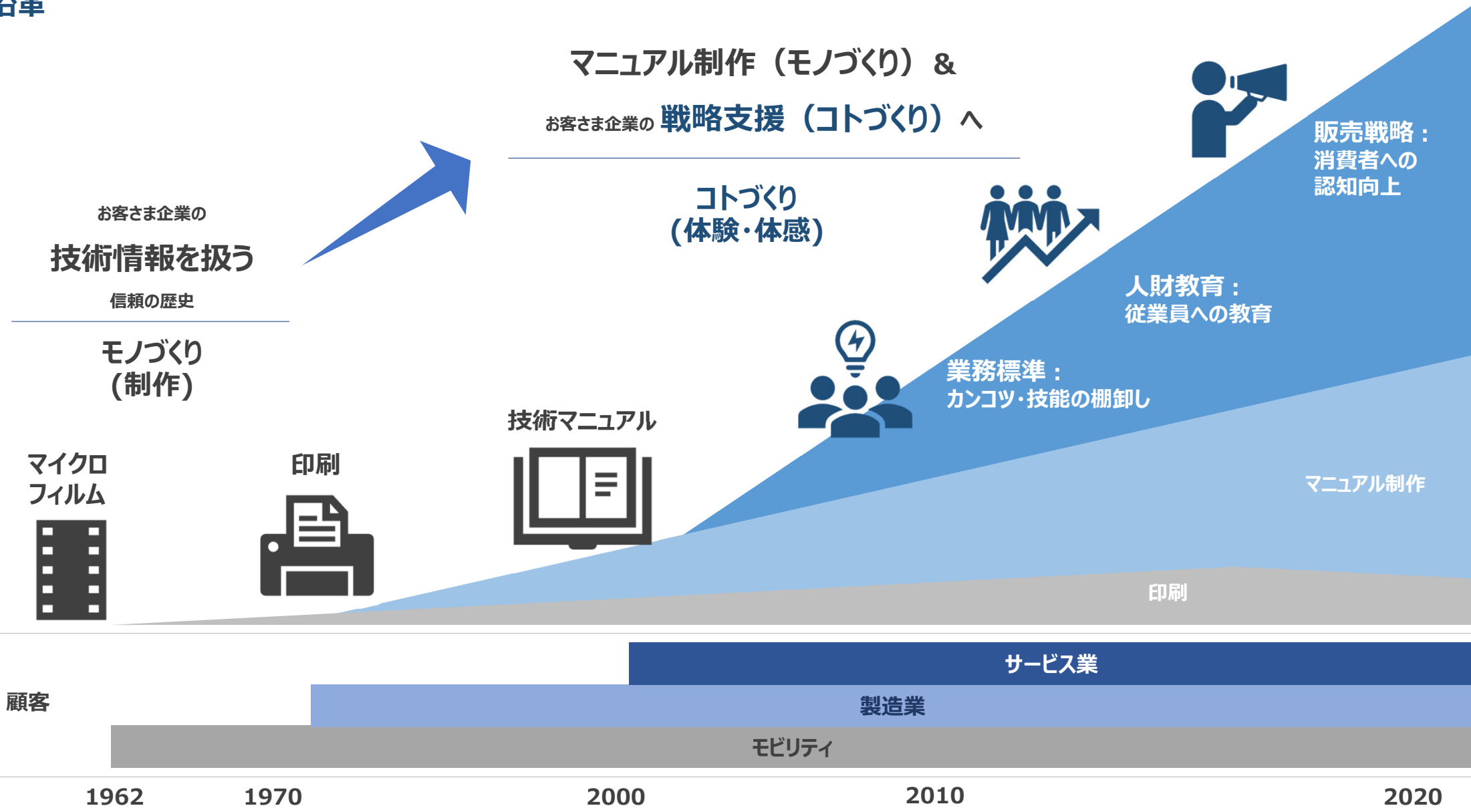
顧客構成 |



顧客構成においても  
非モビリティ関連社数が**54%**と市場拡大中



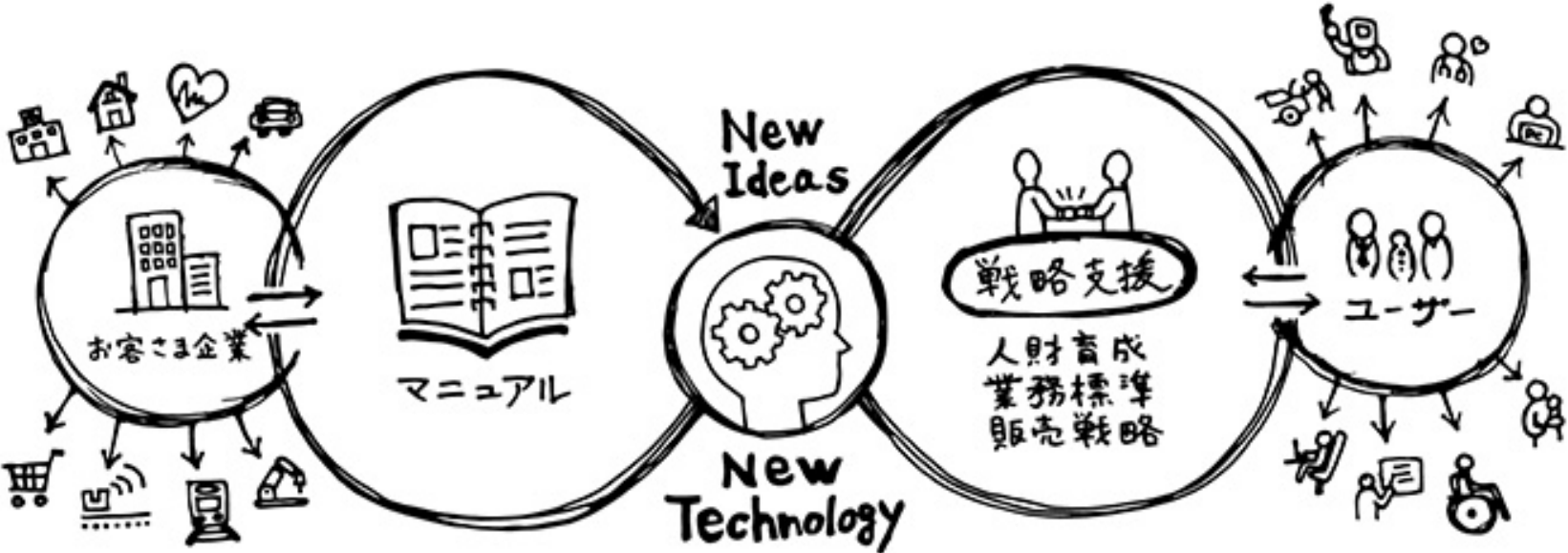
# 沿革



# ビジネスモデル戦略

「マニュアル制作」を通じて  
お客さま企業を深く理解し、

「戦略支援」を通じて  
ユーザーを深く理解する。



このサイクルを回し続けることで、  
持続的な需要 と 高い参入障壁 が生まれ、独自のビジネスエコシステムを構築。

# CMC GROUP

2021年9月期 第3四半期累計期間の決算発表は、  
8月10日（火）を予定しております。

## 參考資料

## 参考資料 経営指標

連結損益計算書	単位	18年9月期通期	19年9月期通期	20年9月期通期	21年9月期 予想(※1)
売上高	百万円	18,114	19,251	17,071	20,189
売上総利益	百万円	6,204	7,106	5,998	-
営業利益	百万円	2,001	2,246	1,818	2,276
経常利益	百万円	2,076	2,248	1,827	2,320
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	1,322	1,314	1,354	1,590
売上総利益率	%	34.2	36.9	35.1	-
営業利益率	%	11.0	11.7	10.7	11.3
経常利益率	%	11.5	11.7	10.7	11.5
当期純利益率(※)	%	7.3	6.8	7.9	7.9

※ 当期純利益率 = 親会社株主に帰属する当期純利益 ÷ 売上高

その他の指標	単位	18年9月期通期	19年9月期通期	20年9月期通期	21年9月期 予想(※1)
BPS(1株当たり純資産額)	円	1,868.3	2,026.9	2,206.6	2,435.5
EPS(1株当たり当期純利益)	円	188.7	188.7	193.3	228.9
ROE	%	10.5	9.7	9.2	9.9
ROA	%	12.2	12.4	9.5	11.3
PER	倍	13.3	10.7	10.1	8.5
配当性向	%	19.1	21.2	25.9	21.8
従業員数	名	969	1,001	972	972

※1 2021年9月期の予想の数値において、連結損益計算書及び配当は21年9月期通期予想、それ以外は20年9月末実績とそれに基づく予想値をもとに算出してあります。

## 参考資料 企業プロフィール

▶社名	株式会社 シイエム・シイ
▶事業	マーケティング活動支援 / I C T 戦略支援
▶設立	1962年5月
▶住所	名古屋市中区平和 1 - 1 - 19
▶代表者	代表取締役社長 佐々 幸恭
▶資本金	6億5,761万円
▶従業員数	435名 (単体) / 944名 (連結)
▶グループ会社・拠点	20社 (国内10社、海外10社) 32拠点 (国内17拠点、海外15拠点)

※2021年3月31現在

参考資料 海外拠点

## North America

### アメリカ



CMC PRODUCTIONS USA INC.

## Europe

### ポーランド



Maruboshi Central & Eastern Europe Sp. zo.o.

### オランダ



Maruboshi Europe B.V.

### フランス



Maruboshi France S.A.R.L.

## Asia

### 中国



広州国超森茂森信息科技有限公司  
広州市丸星資訊科技有限公司  
北京国超森茂森網絡科技有限公司

### 台湾



台湾丸星資訊科技股份有限公司

### タイ



CMC ASIA PACIFIC CO., LTD.  
Maruboshi (Thailand) Co., Ltd.

### シンガポール



CMC ASIA PACIFIC CO., LTD.

海外

8ヶ国 15拠点

## 参考資料 将来の見通しについて

この資料は、株式会社シイエム・シイ（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。当資料に記載の内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成したものであり、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更する可能性があります。また、本資料には、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。以上を踏まえ、投資をおこなう際は、投資家の皆さまご自身の判断でなさるようお願いいたします。

お問い合わせ先  
株式会社シイエム・シイ 経営企画部 IR担当 052-322-3386

IRサイト <https://www.cmc.co.jp/ir/>